



後期レジデント募集

国府台病院は国立国際医療研究センター病院の分院で、千葉県市川市にあります。
全国に6つしかない国立高度医療研究センター(National Center)の一つです。
当院は精神科や心療内科、肝臓内科では日本屈指の施設となっています。

新規参入

国府台病院は2019年度より新たに東京慈恵会医科大学脳神経外科の関連施設として始動し、そして2020年度より連携施設となり、専門研修プログラムの一施設になりました。

連携施設の中では唯一の国立病院になり、他病院とは少し違った雰囲気だと思います。

注) 国立国際医療研究センター病院 脳神経外科とは連携・関連施設ではありません。



全ての手術に参加、そして術者に

後期レジデントにとって経験は非常に重要です。我々の施設では診療体制が十分ではないことや脳神経外科専門医2名であることからハイレベルな手術は行っておらず、安全かつ確実に出来る手術を中心に行っています。そのため後期レジデントでも十分に術者として行える症例ばかりです。全ての手術に参加し、指導医のもとで術者として基本的な手技を習得します。また術前準備や術後管理も中心となって行います。

医師のQOLを大事に

後期レジデントは脳神経外科医として1歩を踏み出し、気持ちが先走り、全ての症例に関わるため自身のQOLを犠牲にすることが多々あります。

当院は国立病院ということもあり、国の取り組みが直に反映され、厚生労働省が掲げている「働き方改革」を積極的に取り入れています。

現在の研修医は当直明けは午前勤務で終了(後に全医師に適応拡大!?)、当直は月1~2回程度、ノー残業デーの設定、年休の取得義務など、QOLを大事にしながら勤務をしています。



研修目標

- ①主治医として、初期対応から診断、治療、退院指導、退院後の外来診療までを、上級医の指導のもと行う。
- ②神経学的所見を取り、必要な画像検査を選択し、その画像所見から、総合的に判断し、診断できる。
- ③脳血管撮影検査を行うことができる。
- ④穿頭術、開頭手術における開閉頭ができる。
- ⑤顕微鏡下手術や脳血管内手術の助手ができる。
- ⑥学会や研究会で発表ができる。

国立国際医療研究センター-国府台病院 脳神経外科
診療科長 梶原一輝

〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1

Tel 047-372-3501(代表)

Email d-19kajiwara@hospk.ncgm.go.jp